

AToMsQube

クラウド型生産管理ソリューション 「アトムズキューブ」のご紹介

クオリカ株式会社
製造サービス部

株式会社 匠コンサルティング
Takumi Consulting Inc.

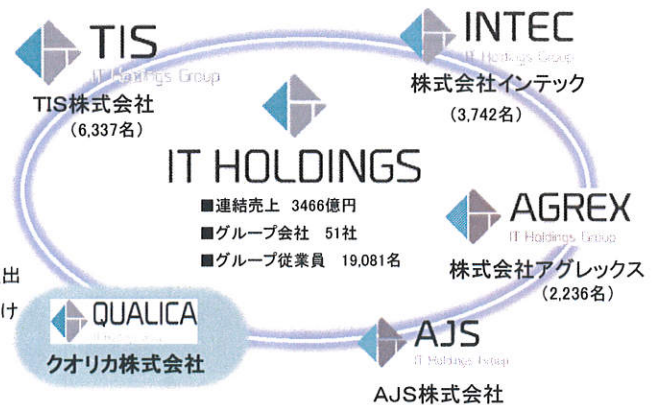
Copyright © 2014 QUALICA Inc. All rights reserved.

クオリカ 会社概要

AToMsQube

沿革

- 1982/11 コマツ全額出資により設立
- 1986/06 鋳造方案CAEソフト「SOLDIA(現JSCAST)」販売開始
- 1991/04 データセンター(現QDC)のオペレーション開始
- 1992/04 コマツソフト株式会社に社名変
- 2000/04 全株式の65%をコマツから株式会社東洋情報システム(現TIS株式会社)へ譲渡
- 2003/02 社名をクオリカ株式会社(QUALICA Inc.)に変更
- 2005/09 鋳造シミュレーション分野で大連理工大学と提携し中国進出
- 2006/09 タッチパネル情報端末「WebLight」事業をコマツより譲り受け
- 2010/08 エンタープライズ向けIaaS「Qcloud」販売開始
- 2011/04 生産管理ソリューション「AToMsQube」販売開始
- 2011/05 遠隔監視・予防保全システム「CareQube」販売開始
- 2011/12 本社を新宿区西新宿に移転



主なグループ会社(内は従業員数)

■社名	クオリカ株式会社	■本社所在地	東京都新宿区西新宿8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー23F
■設立	1982年11月1日	■事業所	東京(西新宿・赤坂)、大阪(江坂・枚方) 栃木(小山)、石川(粟津)、神奈川(平塚) 海外子会社: 上海、シンガポール
■資本金	12億3,460万円	■主要株主	ITホールディングス株式会社(東証1部上場) 80% 株式会社小松製作所(コマツ) KOMATSU 20%
■売上高	131億円(2013年3月期)		
■代表者	代表取締役会長 梶谷 鉄朗 代表取締役社長 加藤 明		
■従業員	720名(2013年4月現在)		

クラウド型生産管理ソリューション
グローバル展開を進める製造業の業務をご支援します。

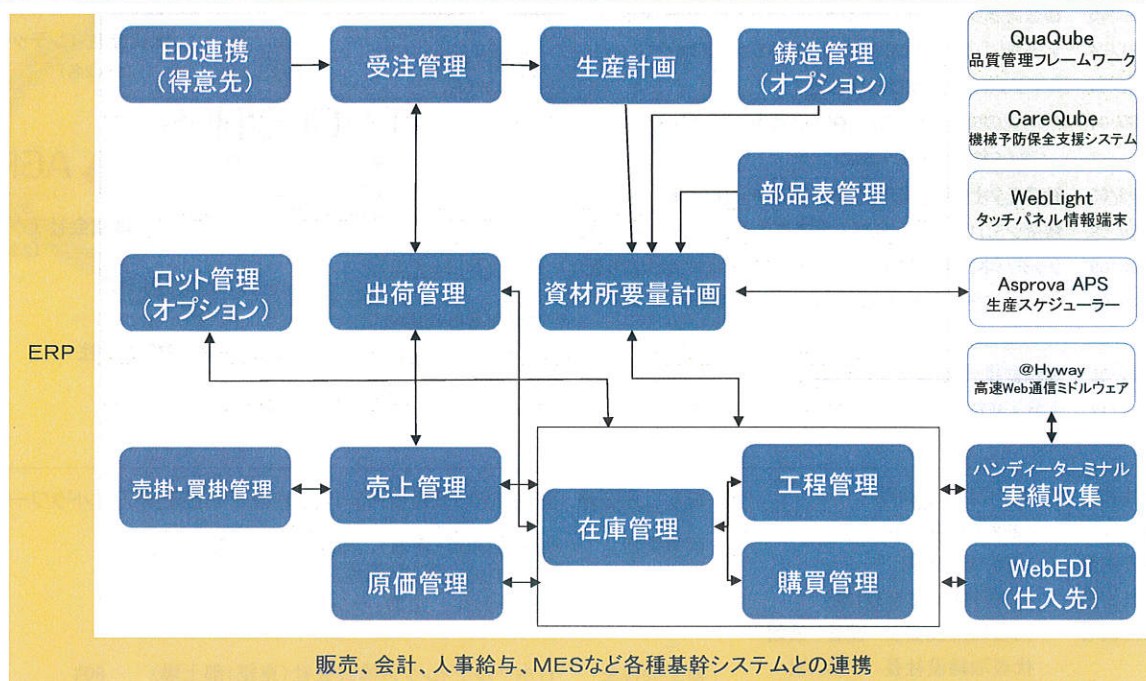
AToMsQube AToMs(Advanced Total Manufacturing system)

特長

- IT資産を所持せず、PCからインターネットのみで利用可能
(※サーバ設置型のシステム運用も可能です)
- 短期間導入 (3、4カ月程度)
- 費用は月額制 (工場数、ユーザ数等で算定)
- 自社開発の純国産パッケージ
- 海外拠点に対応
 - 複数言語対応 (日本語、英語、中国語)
 - 国内及び、上海、バンコク、シンガポールにサポート拠点

AToMsQubeの機能範囲

中堅・中小製造業に必要な、生産管理機能の全領域をカバー
システム規模 画面:約280 帳票:約80 システムパラメータ:約220



AToMsQube Qubeシリーズ 関連製品 連携可能 ソリューション

推奨業種

- 加工・組立型の製造業
- 輸送用機器などの部品サプライヤー



推奨規模

- 中堅・中小の製造業
従業員：50名程度～1000名
年商：30億程度～500億



導入済の お客様業態

- 建設・産業機械の機械加工部品製造
- 熱間鍛造品、精密冷間鍛造品製造
- 炭素複合材製造
- 建機、自動車、電子機器用ワイヤーハーネス
- 複合工作機械、液晶製造装置製造
- 高周波焼入、熱処理加工
- 鋳造品製造
- 油圧ゴムホース、チューブ、パイプ加工

導入実績

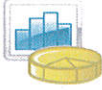



導入実績「80社87サイト」(2014年4月時点、導入中含む)



- 9割のお客様が、クラウドサービス型で利用中
- タイ/インドネシアの日系製造業からの引合いが多い

各種サービスを「ワンパック・オールインワン」
基幹業務システムを安心してご利用頂けます。

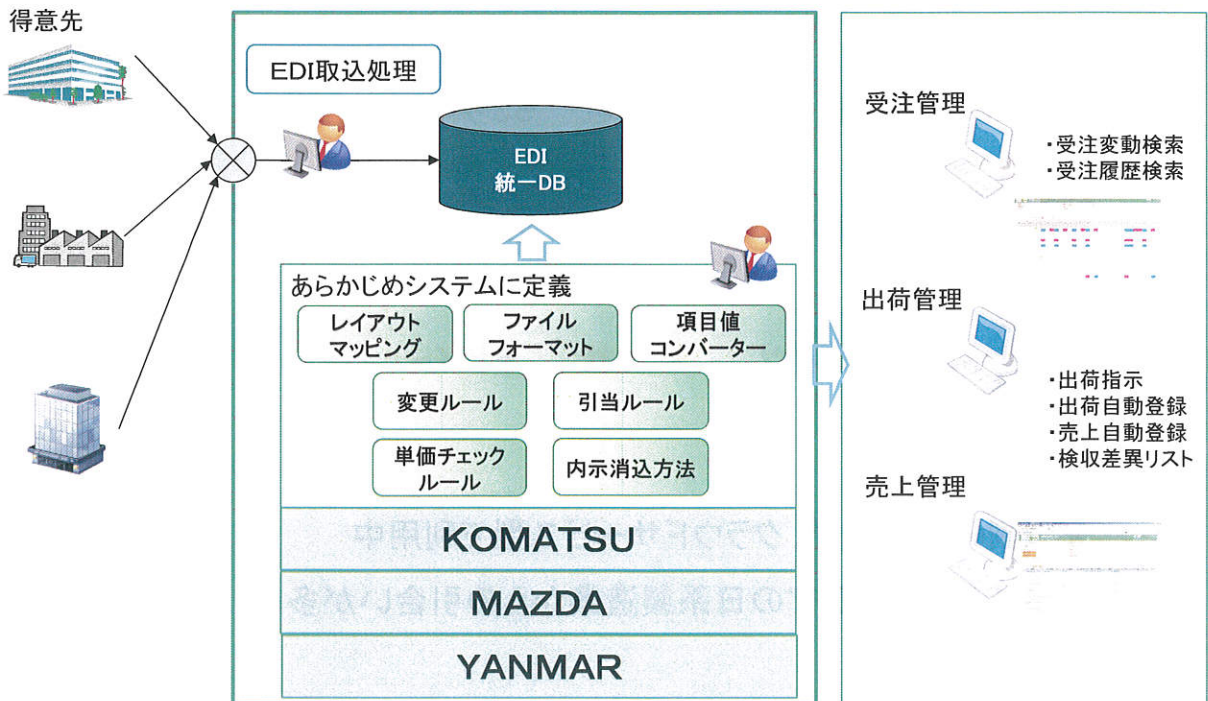
クラウド月額サービスのサービス内容

AToMsQube使用料		高品質のサービスをお約束 (21項目のSLA設定)
QAサポート		日本語・英語・中国語で対応 可能。緊急時は24時間365 日受付。
緊急・障害受付		
アプリケーション運用・監視		自社保有データセンター(国内) 自家発電設備だけで 常時8日 最大14日分の燃料備蓄可能。
データバックアップ		
インフラ運用・監視		
サーバと基本ソフトウェアの使用料		高性能IAサーバーと、20年 以上の運用ノウハウ
月額 ¥200,000 (20ユーザ) ~		

※SLA(Service Level Agreement): サービスの品質保証を定量的な指標によって定義
Copyright © 2014 QUALICA Inc. All rights reserved.

EDIデータとの連携 【AToMsQubeの特徴】

各メーカーのEDIデータを統一テーブルに取り込み
受注・出荷等の各サブシステムとの連携が可能です。



KOMATSU、MAZDA、YANMARの各EDIに対応済

タッチパネルとの連携やバーコード活用により
リアルタイムで現場での実績収集を促進し、みえる化の精度を向上

出来高報告
製造オーダーNo又は品目による出来高報告
手直し作業、不良理由の入力

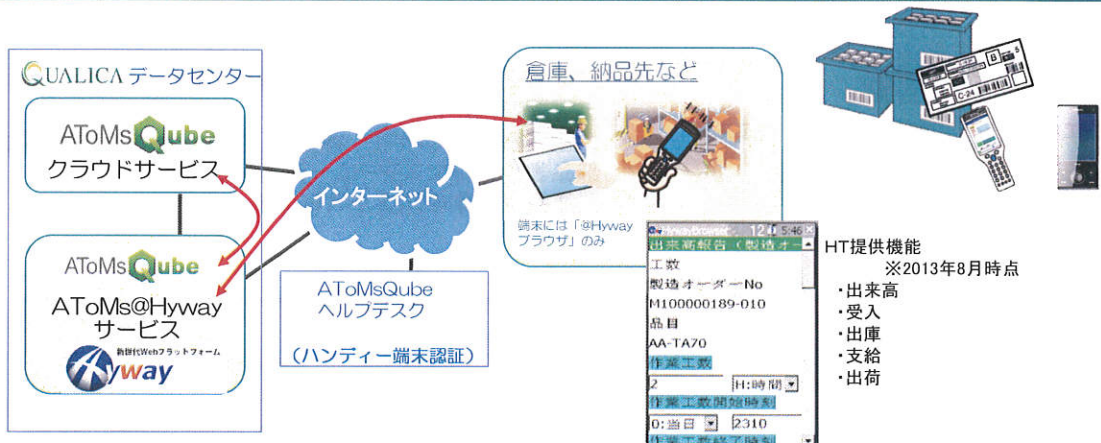
受入報告入力
注文NOIによる受付

出庫/支給報告入力
出庫/支給指示NOIによる払出し/支給

出庫伝票

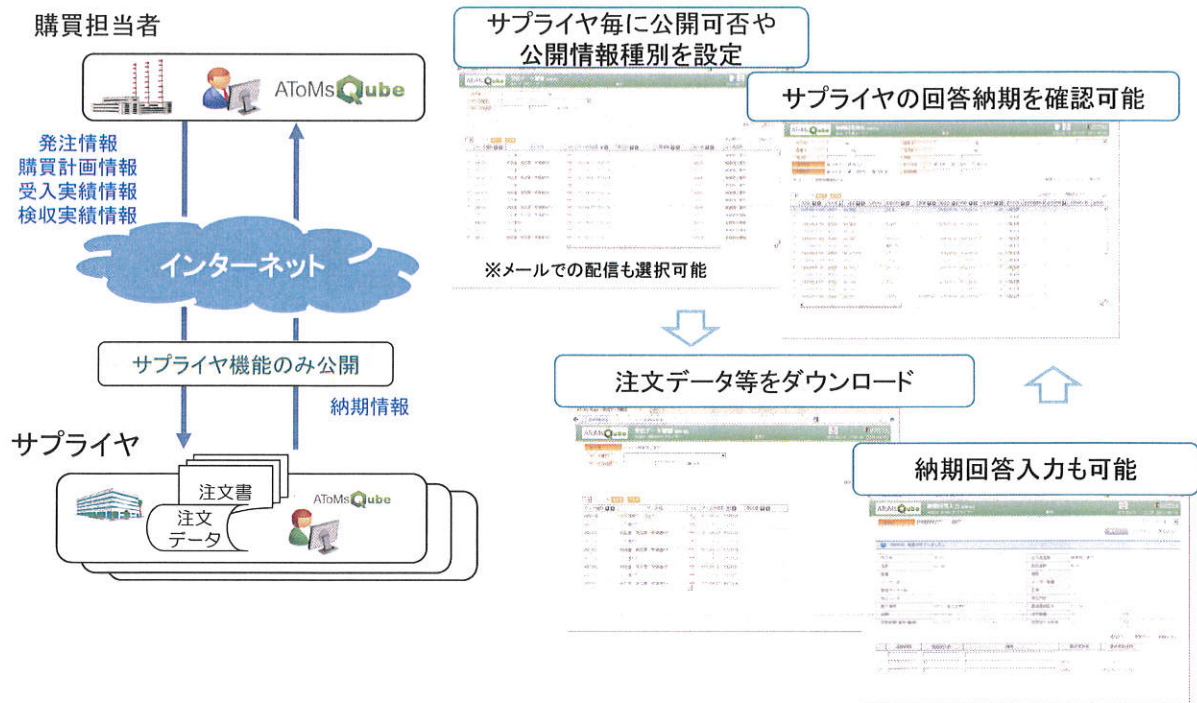
(推奨機種)クオリカ製タッチパネルPC「ウェブライト」

倉庫内や納品先などからも
リアルタイムで実績入力や情報検索が可能



- ✓ 「@Hyway」によるハンディー端末(HT)との連携機能をオプション提供
- ✓ インターネット経由でも利用可 倉庫内や客先納品先など場所を選ばず
- ✓ HT機種毎のメンテナンスといった煩雑さを排除
(専用ブラウザが、HT機種やOS等への依存性を吸収)

標準装備の「Web購買機能」により、購買情報をサプライヤに公開可能
企業間取引の電子化にも簡単に取組めます



マルチサイト機能により、複数工場(サイト)の一元管理が可能
工場間需給の最適化や、一括購買を実現します

